

# ギャラリー栃山川 オープン！

平成19年4月18日



…ギャラリーは、数ヵ月ごと新しい絵になります…

藤枝市内を流れる栃山川をよりきれいな川にしようと呼びかける看板を協働で作りました。

地元の小、中学生が描いた絵を、地元の方が3ヶ月ごとに入れ替える。いわゆる「ギャラリー栃山川」の新装オープンです。

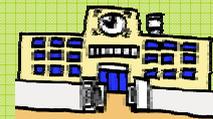
ちょっと、足をとめて一息  
これまでの看板と一味違う  
子供達の思いが伝わります。



お披露目セレモニー  
が行われました。



コスモスロード



藤枝明誠高校

広切橋



新土瑞橋



田沼街道

栃山川への思いや、自然を描いた絵が  
川の流れて沿って展示されています！

あぶみ橋



栃山川



これからも、  
地域・学校と行政が連携して、堤防の除草や花づくり、  
遊歩道整備など、いっしょに愛される川づくりを進めてい  
きます。

海へ



お問い合わせ先  
島田土木事務所 企画検査課  
TEL 0547 - 37 - 5272

藤枝市大洲地区の  
栃山川流域4カ所

河川美化訴え看板

4/19 中

県島田土木事務所と藤枝市大洲地区社会福祉協議会などは、地元の大洲小と大洲中の児童・生徒が描いた河川美化ポスターを掲げる看板を、同地区を流れる栃山川流域四カ所に設置し十八日、現地でお披露目のセレモニーを開いた。

栃山川の環境保全などを狙いに島田土木事務所が企画し、市や地元住民らが協力した。河川美化看板は縦九十センチ、横百五十センチの大きさ。看板一基にラミネート加工されたA3判のポスター三枚を張ることができる。四カ所、計十二枚のポスターは、地区社協役員が三方

水辺をきれいに

小中生のポスター掲示



河川美化ポスターを看板に掲示する児童・生徒ら—藤枝市大東町で

月ごとに入れ替えるといふ。同市大東町の栃山川右岸、地区社協役員、土木

事務所、市の担当者の約二十五人が出席。河原崎将・地区社協会長らのおいさつに続き、看板に児童・生徒らがポスターを掲示した。川沿いの遊歩道「コスモスロード」をPRするポスターを描いた大洲中三年の山内恵美さん（巴）は「市民の憩いの場として、もっときれいな川にしていきたい」と話していた。

同地区では今後も地域と学校、行政が連携し、堤防の除草や花づくりや遊歩道の整備など、栃山川を通じたさまざまな協働事業を計画している。

（土屋祐二）

栃山川美化へ啓発看板

藤枝地域一丸、4カ所設置

4/19 静

藤枝市内を流れる栃山川が中心となり、県島田「ごと」に作品を差し替える川をきれいな川にしよう。と、市や県、学校、大洲地区住民が協力して、川沿いの四カ所に美化を呼び掛ける看板が設置された。同市大東町で十八日、関係者ら約三十人が出席してお披露目のセレモニーが行われた。

栃山川の美化活動に取

大洲社会福祉協議会、地元住民が三方月

土木事務所や市に看板の設置を要望するとともに、大洲中と大洲小に啓発ポスターの製作を依頼した。両校からは栃山川への思いや周辺の自然を描いた子供たちの絵四十枚が寄せられた。

看板には絵を三枚ずつ掲示できるようにして、

「ご」に作品を差し替えるという。セレモニーでは、大洲中三年の中原健君、山内恵美さん、大洲小六年の池谷拓馬君、同五年の菊川夏実さん、同四年の近藤志帆さんの五人が自分たちの作品を看板に掲示した。栃山川土手に咲くコスモスの絵を描いた山内さんは「絵を見た人たちがコスモスや川を大事にしたら」と話した。

栃山川周辺では、県や市が遊歩道整備を行い、住民が草刈りや花の栽培に取り組むなど、行政と住民が協働で川づくりを進めている。



看板に河川美化を呼び掛ける絵を掲示する児童、生徒ら—藤枝市大東町の栃山川河川敷